

2. 教育委員会点検評価重点課題 取り組み状況

	事業名	令和7年度重点課題	取り組み状況(10/31現在)	備考
1	地域学校協働活動推進事業	既存団体の活動を尊重しつつ、更なる事業推進のため、本部会議の中で地域学校行動本部の意義を説明し、本部会議事業を検討します。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域学校協働活動本部会議 5月に碓井義務教育学校によるウォークラリー事業を実施することとしておりましたが、当日の大雨により中止となっております。 ※11月21日に改めて事業を実施 ・地域学校協働活動研修会 筑豊教育事務所で開催された研修会に職員9名が参加し、地域学校協働活動の仕組みを学びました。 	
2	家庭教育支援事業	SNS等の利用に関連したいじめ・事件などを防ぐためにも、情報リテラシーについて保護者も一緒に早い段階から伝えていく必要があるため、情報展開をどのように行うかが課題と考えます。	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育支援講座 ミニプレーパークへの参加を促すため、情報展開の方法を協議し、多くの方に参加いただくため、新たに公式ラインで周知を呼びかけるなどの取り組みを行っております。 また、新たに参加者へのアンケート調査を実施しており、参加者のニーズ等を検討していきます。 ・メディア講座 乳幼児を育てる家庭や事業所などに対し、計5回を実施しており、今後も幅広い子育て家庭へ情報展開するため、市内保育園、校長会等への周知を行っていきます。 なお、12月から市内学校において入学説明会が行われることから、保護者及び児童に対し、メディア啓発を行います。 	
3	青少年対策事業	少年補導委員の高齢化が進み、委員数が減少傾向にあるため、委員の確保に努めるほか、今後の運営体制を検討する必要があります。	巡回パトロールについては引き続き継続して実施をしていただいておりますが、補導委員を辞めるという相談もあることから、欠員補充の可否を含め、今後の運営体制を協議していきます。	
4	地域社会における男女共同参画推進事業	男女共同参画の趣旨や啓発に繋がる事業・講座の実施を検討し、社会教育における男女共同参画を図る必要があります。	公民館講座や通学合宿、施設での展示啓発活動等により、趣旨や理念の啓発に引き続き努めます。	
5	生涯学習推進事業	ボランティア人材バンクの周知方法を検討する必要があります。	保育園や小・中学校等への周知や市民からの相談時に案内を行うなど、より一層の活用を推進するため、各地区公民館や生涯学習課窓口を中心に周知を行っています。	

2. 教育委員会点検評価重点課題 取り組み状況

	事業名	令和7年度重点課題	取り組み状況（10/31現在）	備考
6	社会教育施設整備事業	<p>経常経過のほか、突発的な故障等による修繕費の支出も増加傾向にあります。施設の方向性を前提に、計画的な維持補修を行い、管理運営を行う必要があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・上山田住民ホール 現在、施設の解体を行っております。 ・山田市民センター 計画により用途廃止と位置づけられておりますので、具体的な施設の閉館時期を検討します。 ・なつき文化ホール 引き続き維持保全を行い、計画的な改修工事に努めます。 ・下山田小学校白馬ホール 引き続き維持保全を行い、計画的な改修工事に努めます。 	